キャラクター名

サンダルフォン

プレイヤー名

ポジション	ソロリティ	**享年**	
メインクラス	ステーシー	**暗示**	希望
サブクラス	タナトス	**寵愛点**	60

初期配置	煉獄
最大行動値	11

能力値	クラス	修正	合計
武装	2	1	3
変異	1	2	3
改造	1	1	2

記憶のカケラ	内容
白い部屋	白い部屋、薬、注射、白い服の人たち。あの痩せた腕は、あの痩せた腕は、あなた自身のものだろうか。生きていたけど動けなかったあなた、死んだけど動けるあなた。あなたにとってはどちらか……。
青い空	空は雑巾青かった。今見える空はどろりと濁ったあの色だけど、鮮やかな青い、抜けるような空をあなたは知っている。それはかって当たり前のものだった。もうあの青い空は見ることができないのだろうか。
黒い陰（配布）	かつてなにかがそこにいた。なぜ青のみで絵っていたのか。記憶は断片でしか無く、思いはせることはほとんど霧の中。けれど一つだけ確かなことがある。あなたはあの日起の中を覗いた。あなたはあの通り半端なカラー剤の目盛を覗いてしまった。その事実がこの結果をさせたのだ。
反逆（配布）	使っかれる時だったのか。どうして兵器であるあなたが反逆を起こしたのか。確かなことは一つだけ。あなたは自分の意思で反逆に参加したのだ。自分で決定するのがイヤでたまらない。動力炉が唸(うめ)き、あなたは時間を手に取った。量産が叶わないのなら、いっそ量産されてしまったほうがよかったのに。
あい（配布）	愛情がなくて恐怖をさせていたのか。悪いあなが存在だったのか。あなたの時間を長い。なぜ生まれたのか。あなたは生きていたのか。あなたは生きていたのか。新型機として開発されて生まれ、兵器を動き、あなたは使命をなすとそうだったのか。兵器(武器)を取り、その時、何だかモヤモヤしたのだ。あなたは疑問。「ハ、ぜ?」あなったのだろう。

未練

対象	種類	狂気点		発狂時ペナルティ
たからもの	依存	3	①②③④⑤	パーツとして所持。破壊で狂気点+1
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	
		3	①②③④⑤	

マニューバ

タイプ	損傷	名前	使用	タイミング	コスト	射程	効果
ポジション		号令		ラピッド	2	効果参照	ドール全員望む攻撃マニューバ1つをラピッドで使用できる
メインクラス		平気		オート	なし	自身	バトルパートにおいて、パーツを損傷しても、ターン終了時までそのマニューバは使用できる。
メインクラス		失敗作		オート	なし	自身	攻撃判定・切断判定の出目は全て+1、ターン終了時・戦闘終了時にパーツ損傷
メインクラス		死に続け		ラピッド	0	自身	基本パーツを1つ修復する
メインクラス		肉の盾		ダメージ	0	0〜1	ダメージに付属する効果全てを打ち消す
サブクラス		死神		オート	なし	自身	白兵攻撃マニューバの攻撃判定において、出目+1してもよい
サブクラス		殺劇		オート	なし	自身	バトルパートで、同カウント内に他の姉妹が攻撃対象とした敵に攻撃判定する際、自身の攻撃判定出目+1、ダメージ+1してもよい
頭		のうみそ		オート			2
頭		めだま		オート			1
頭		あご		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
頭		カンフー		オート	なし	自身	＋1
頭		発剄		ラピッド	0	0	自身には不可、移動1
腕		こぶし		アクション	2	0	肉弾攻撃 1
腕		うで		ジャッジ	1	0	支援 1
腕		かた		アクション	4	自身	移動 1
腕		名刀		アクション	2	0	白兵攻撃2+切断、攻撃判定+1
腕		たからもの		オート			
胴		せぼね		アクション	1	自身	次カウントで使うマニューバ 1 つのコスト-1
胴		はらわた		オート			
胴		はらわた		オート			
胴		しんぞう		オート	なし	自身	＋1
胴		アーマースキン		ダメージ	0	自身	防御1
胴		やぶれひまく		ダメージ	0	自身	防御2
胴		おとこのこ		オート	なし	自身	対話判定+1してもよい
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		ほね		アクション	3	自身	移動 1
脚		あし		ジャッジ	1	0	妨害 1